ＪＲＣ委員会だより

小山市立小山中学校ＪＲＣ委員会

令和７年５月１２日

ＪＲＣ入団式が行われました

５月９日（金）生徒総会が行われた後に、青少年赤十字（ＪＲＣ）入団式が行われ、１年生も青少年赤十字の一員となりました。２・３年生はすでに昨年度までに入団しています。入団している証として制服の緑色のフェルトのところに、ＪＲＣのバッヂをつけています。１年生には後日ＪＲＣのバッヂを配布します。

ＪＲＣでは、生徒が自主的で自立した生活態度を養うために、３つのスローガンを掲げています。それを態度目標といいます。その３つとは、

① 自ら課題に「**気づき**」

② その原因や解決のための道筋を「**考え**」

③ 問題解決のために「**実行する**」です。

一人一人がこの態度目標を意識して、学校生活、家庭生活、地域社会での生活を心がけてもらいたいと思います。また、この「気づき」「考え」「実行する」は、どのような場面でも応用が可能です。例えば、勉強でいえば、

① 「気づき」・・・例えば、今の自分には数学でどの力が足りないのか？

② 「考え」・・・そのためには、どうする？どうすれば苦手意識を克服できるのか？

③ 「実行する」・・・授業を今よりも真剣に聞くようにする。問題練習を今よりも数多くこなす。分からないところがあれば、先生に聞いてみる。自分に合った参考書を選んで学習する。課題解決のために自ら実行していく。

生徒自身が、これから長い人生を送っていくうえで、「気づき」「考え」「実行する」は、どのような場面にも応用できるキーワードとなっていくものかと思います。

今年もアルミ缶回収、ペットボトルキャップ回収にご協力をお願いいたします

アルミ缶回収の益金は、小中祭のフィナーレを飾る打ち上げ花火の大切な費用になります。アルミ缶回収が昨年以上になれば、昨年以上の花火を打ち上げることができるかもしれません。小山市内の中学校で、打ち上げ花火を行っている所は、それほど多くないと思います。小中祭の時に、きれいに打ちあがった花火を見る。生徒にとっては良い思い出になるのではないでしょうか。そのためには生徒、保護者、職員の協力が必要になってきます。どうぞよろしくお願いいたします。

回収方法は、

①生徒が登校時持ってくる。交通安全に支障がない範囲でお願いします。

②保護者の方に学校まで持ってきていただく。

③職員が出勤時に持ってくる。

※回収場所は、生徒の自転車置き場（正門寄り）にリヤカーがありますので、アルミ缶が袋に入っている状態のままリヤカーに入れてください。お願いいたします。アルミ缶は簡単に中を水洗いしていただくと助かります。つぶさなくても大丈夫です。

ペットボトルキャップは、途上国の子どもたちへのワクチンに姿を変えていきます。現在の日本は医療が向上していますが、途上国の中には、あの時ワクチンを打っておけばとか、ワクチンを打っていたおかげで助かったということが聞かれます。ペットボトルキャップを何気なくゴミとして出してしまうのではなく、途上国の方の役に立つと考え回収に協力していただければと思います。ペットボトルキャップ２kgで１人分のワクチンになります。詳しいことは、各クラスのＪＲＣ委員から生徒には伝えられてあります。

以上よろしくお願いいたします。